

## ～感謝のお言葉を頂きました～

- 1 「親子入所で拓桃園に入所しました。担当の●先生は私のまとまりのない話をしっかり聞いて下さり、丁寧に対応して下さいました。予定にはなかった酸素の調整や退所後のSTのことなど私の希望をしっかり受け止めて下さり対応して下さいました。本当にとっても嬉しく、とてもありがたいです!!! ●先生にはとても感謝しています。本当にありがとうございました。又、拓桃園の看護師さん達はとても優しく、いつもはげましの声を掛けて下さり、安心して2カ月過ごすことができました。きめこまかい看護のおかげで、不安もなくなり、困った時はすぐに相談にのって下さり対応して下さいました。親子入所できて幸せです。ありがとうございました。」

## 2 「おひさまのラーメンがおいしかったです。」

この度は、ご丁寧に職員へのお言葉を頂き、ありがとうございます。

皆様からの嬉しいお言葉は、職員の励みとなっております。

今後も、皆様に安心していただける医療や療育、サービスを提供するよう努めてまいります。

また、おひさま（食堂）のラーメンがおいしかったとのおてがみをくれて、ありがとうございます。

しょくどうのスタッフに、すぐに伝えました。これからも、おいしいごはんを食べてもらえるようがんばりますと言っていました。

病 院 長

## 「院長さん きいて！」 への回答

「私は、2才の娘をもっているのですが、どうしても病院に行くのをいやがります。私の考えですが、『あそこに行きたい』と思えるような工夫をつけてはどうでしょうか？例えば、行けばおもちゃを一つもらえる！とかそうすれば私も、ママさん達も病院に連れていくのが、少し楽になると思います。」

との投書に回答いたします。

この度は、投書をありがとうございます。

病院という場所は、お子さんにとって楽しい場所ではなく、また、ちょうど「イヤイヤ期」に入った頃なのかもしれないと考えております。

当院では、お子さん達に病院をより身近に感じてもらいたいと思い、外来周りは「まち」のように作りました。また他病院にはない滑り台や図書館、庭園などもあり、小さなお子さんにも楽しんでいただいております。

もしお困りのことがありましたら、どんな小さなことでも結構です、お近くの職員にどうぞお気軽にご相談ください。看護師や保育士が対応させていただきます。

病 院 長

## 「院長さん きいて！」 への回答

「入退院センターに食事の見本のような資料か、栄養科のルールが分かる人材を置いてほしいです。入院前の食事の確認で、離乳食初期とおためし期の違いについてたずねましたが、とりあえずおためしにしてくださいとの回答でした。実際に入院したら、自宅での離乳食に近いのは初期のほうだったので、これならあらかじめ初期を選びたかったと思ったのでした。（おためし期→主食、ビタミン/初期→主食、ビタミン、タンパク質）また、その次の入院の時には医師等のアドバイスにより三回食だったのですが、固さ大きさは中期食で過ごしていたため、書類にも「中期、回数3回」で記入しましたが、入退院センターの職員さんにもそれで良いか聞いたうえでの記入だったのですが、実際に入院したら、中期食は2回の提供になっているとの

ことで食事は2回となりました。出てきた食事は大変おいしく、子供もよく食べるのでありがたいのですがこうしたすれ違いを減らしてほしいと考えています。入院までに期間があれば、参考にして試せていない食材を試しておくこともできると思います。ご検討おねがいします。」との投書に回答いたします。

この度は、ご迷惑をお掛けしまして、申し訳ありません。

同様のことが起こらないように、関係部署間での連携を強化する、またわかり易い問診票に改訂する等の改善を行い、今後は、ご要望のとおりに対応することができるよういたしました。

もし、また疑問に思われることがありましたら、遠慮なく病棟スタッフ等にお問い合わせください。

病 院 長

## 「院長さん きいて！」 への回答

「いつもお世話になっております。3さいの子供の通院、リハビリを受けておりますが、下に2人兄弟がおりなかなかリハビリを受けられません。保育園の一時預かりを使うために問い合わせをしても定員がいっぱいで思うように使えないのが現状です。県内に身内も居ないので預け先がありません。一番下はまだ産まれたばかりで預けることもできません。どうか、院内に一時預かりの保育室を作っていただくか付き添いを許可していただけないでしょうか。今、まだ小さいうちにもっとリハビリを頑張ってあげたいです。ご検討いただけますと幸いです。よろしく願いいたします。」

との投書に回答いたします。

この度は、ご不便をお掛けしております。  
また、投稿者様の御事情についてはお察しいた  
しております。

コロナ5類移行の後、ボランティア活動は再  
開しましたが、時期的に様々な感染症流行の兆  
し等の状況により、現在は長時間のお預かりや  
付き添いは難しい状況です。ごく短時間（トイ  
レや書類記入の間など）の見守りや、移動時の  
お手伝いなどは行います。遠慮なく、その都度  
お声がけくださいますようお願いいたします。

また、現在も患者さんの同伴者につきまして  
は、保護者2名となっております。

当院の事情につきまして、ご理解を頂きます  
ようお願いいたします。

病 院 長

## 「院長さん きいて！」 への回答

「点滴ルート内に air が入っており、iv 時に以前から子供に「空気入るとボコってする感覚が嫌い」と言われてました。私も看護師なので多少 air がが入っても大丈夫だよ、自然に吸収されるからと子供に言い聞かせてきました。しかし、本日のルート内の air は 0.5ml 以上あり、さすがにこれはないだろうと思い勇気をだして看護師さんにお伝えしました。2名でいらっ  
しゃったうちの●●さんはとても丁寧に対応していただき申し訳ありませんでしたがとてもありがたかったです。しかし、もう1名の●●さんの『基本的に空気が入っていても大丈夫です。』の一言は同じ職業人としてとても疑問に思う言葉かけでした。基本大丈夫なら iv 前後の三括の air ぬきもしないんだな。と思いました。」

との投書に回答いたします。

この度の職員の言動と対応につきまして、不快な思いをさせてしまい、申し訳ありません。

職員への教育とご家族様への心情に配慮した接遇を徹底して参ります。

今後の診察時につきましても、お気づきの点がありましたら、その都度、遠慮なく病院職員にお申し出いただきますようお願いいたします。

病 院 長

## 「院長さん きいて！」への回答

「いつも通院でお世話になっております。これから就学に向けて福祉サービスを考えています。こども病院に相談支援事業所を作ってもらえませんか。エコー医療療育センターにはあります。」

この度は、ご意見をいただきありがとうございます。

ご要望いただいたことは大切な案件ですので、今後の検討課題としたいと考えております。

当院の状況について、ご理解をいただきますようお願いいたします。

病 院 長